
北陸地方整備局 平成16年度事業計画 記者発表資料

参 考 資 料

～平成16年度のポイント～

ポイント事業の位置図 ... P 1

各県別の事業計画のポイント

[新潟県]

- 大河津可動堰改築を推進
信濃川水系信濃川：西蒲原郡分水町 ... P 2
堀之内消流雪用水導入事業を完成【完成】
信濃川水系魚野川：北魚沼郡堀之内町 ... P 3
魚野川床固工群の整備推進
信濃川水系魚野川：南魚沼郡湯沢町 ... P 4
中宿海岸局部改良事業の新規着手（補助）【新規】
糸魚川市 ... P 5
大野大橋（黒埼拡幅）の完成
一般国道8号：新潟市～白根市 ... P 6
巻バイパスの部分供用
一般国道116号：西蒲原郡巻町 ... P 7
バリアフリー対策の推進
一般国道7号明石自転車歩行者道（新潟市）他 ... P 8
大倉バイパスの整備促進（補助）
一般国道117号：中魚沼郡津南町芦ヶ崎 ... P 9
くらしのみちゾーン（補助）
新潟市豊照入舟地区他 ... P 10
新潟港海岸（西海岸地区）の整備推進
新潟港海岸：新潟市 ... P 11
信濃川左岸緑地の整備推進（補助）
新潟港：新潟市 ... P 12
港湾拡張整備の促進（補助）
姫川港：糸魚川市 ... P 13
国営越後丘陵公園 野生ゾーン「里山ふれあいエリア」の整備促進
長岡市 ... P 14
西川下流域雨水対策 小新ポンプ場完成（補助）【完成】
新潟市 ... P 15
上越市新幹線新駅地区土地区画整理事業（補助）
上越市 ... P 16
東京税関新潟税関支署東港出張所庁舎の整備に着手【新規】
北蒲原郡聖籠町 ... P 17
新潟第2地方合同庁舎の整備の推進
新潟市 ... P 18

[富山県]

井田川の治水安全度向上（大坪用水堰改築）	
神通川水系井田川：婦負郡八尾町	... P 19
常願寺川水辺の楽校プロジェクトの整備推進	
常願寺川水系常願寺川：富山県上新川郡大山町、中新川郡立山町	... P 20
透過型有脚式突堤 2 基目の完成（新工法による海岸侵食対策）【完成】	
下新川海岸：黒部市	... P 21
谷屋地区特定緊急地すべり対策事業に新規着手（補助）【新規】	
氷見市	... P 22
富山高岡連絡道路 下田立体（富山高岡バイパス）の整備推進	
一般国道 8 号：高岡市	... P 23
富山高山連絡道路 猪谷楡原道路の整備推進	
一般国道41号：上新川郡細入村	... P 24
城端拡幅の部分供用（補助）	
一般国道304号：東砺波郡城端町	... P 25
一般県道姫野能町線の整備促進（補助）	
高岡市	... P 26
臨港道路（富山新港東西線）の整備推進	
伏木富山港：新湊市	... P 27
港湾拡張整備の促進（補助）	
魚津港：魚津市	... P 28
J R 北陸本線等連続立体交差事業（富山駅付近）に着工準備採択（補助）【新規】	
富山市	... P 29
高岡駅地区交通結節点改善事業に着手（補助）【新規】	
高岡市	... P 30

[石川県]

直轄石川海岸を延伸【新規】	
石川海岸：小松市、加賀市	... P 31
先端技術を駆使した完全無人化施工（柳谷上流砂防えん提群の整備推進）	
手取川水系牛首川：石川郡白峰村	... P 32
大野川床上浸水対策特別緊急事業の完成（補助）【完成】	
大野川水系大野川：金沢市	... P 33
西念立体（金沢地区交通対策）の完成【完成】	
一般国道 8 号：金沢市	... P 34
能越自動車道 穴水道路の整備推進36	
一般国道470号：輪島市～鳳至郡穴水町	... P 35
無電柱化の推進	
一般国道159号鳴和電線共同溝他	... P 36
金沢外環状道路 金沢外環状道路（期）の事業着手【新規】	
一般国道305号：金沢市～松任市	... P 37
尾小屋布橋バイパスの完成（補助）【完成】	
一般国道416号：小松市	... P 38
耐震強化岸壁（旅客船ターミナル）の整備推進	
七尾港：七尾市	... P 39
漂砂対策と航路泊地の整備推進	
金沢港：金沢市	... P 40

白山ろくテーマパーク 吉岡地区の完成（補助）【完成】	
石川郡河内村	... P 41
七尾第2 地方合同庁舎の完成【完成】	
七尾市	... P 42
[山形県]	
横川ダム本体打設に着手	
荒川水系横川：西置賜郡小国町	... P 43
[福島県]	
阿賀川下流狭窄部改修を推進	
阿賀野川水系阿賀川：河沼郡会津坂下町	... P 44
[長野県]	
百々川樋門改築に着手【新規】	
信濃川水系千曲川：須坂市	... P 45
[岐阜県]	
観光振興に資する砂防事業の推進（平湯川砂防樹林帯の整備推進）	
神通川水系平湯川：吉城郡上宝村	... P 46
[福井県]	
福井港海岸 直轄海岸事業に着手【新規】	
福井港海岸：福井市、坂井郡三国町	... P 47
耐震岸壁の整備推進【新規】	
敦賀港：敦賀市	... P 48
< 施策紹介 >	
まちづくり交付金【新規】	... P 49

◆ ポイント事業の位置図

- 広域的連携交流・活力ある地域づくり
- 安全・安心な地域づくり
- 美しさと自然豊かな文化の香りがする地域づくり

- 黒崎拡幅
- 明石自転車歩行者道
- くらしのみちゾーン（新潟市豊照入舟地区）
- 新潟港海岸（西海岸地区）
- 信濃川左岸緑地
- 西川下流域雨水対策
- 東京税関新潟税関支署東港出張所
- 新潟第2地方合同庁舎
- ● ● 巻バイパス

- 中宿海岸
- ● 姫川港港湾拡張
- ● 下新川海岸
- ● 魚津港港湾拡張
- JR北陸本線連続立体交差事業（富山駅付近）
- 伏木富山港臨港道路（富山新港東西線）
- ● 穴水道路
- ● 七尾港耐震強化岸壁
- ● 七尾第2地方合同庁舎
- 谷屋地すべり
- ● 富山高岡バイパス
- ● 姫野能町線
- ● 高岡駅地区交通結節点改善事業

- 大野川
- 金沢外環状道路（Ⅱ期）
- 金沢地区交通対策
- 鳴和電線共同溝
- 金沢港漂砂対策と航路泊地

- ● 石川海岸
- 福井港海岸
- 尾小屋布橋バイパス
- ● 白山ろくテーマパーク
- 柳谷上流砂防えん堤群
- 敦賀港耐震強化岸壁

- 神通川水系井田川大坪用水堰改築
- 城端拡幅
- 常願寺川水辺の楽校
- 猪谷楡原道路
- 平湯川砂防樹林帯整備
- 千曲川百々川樋門改築
- 上越市新幹線新駅地区
- 大倉バイパス
- 魚野川床固工群
- 信濃川大河津可動堰改築
- 国営越後丘陵公園
- 堀之内消流雪導入事業
- 阿賀川狭窄部改修
- 横川ダム

凡例	
—	高規格幹線道路
---	供用区間
---	事業中
---	区間
---	計画段階
—	地域高規格道路
---	供用区間
---	事業中
---	区間
---	計画段階
—	一級河川
—	境界
+	空港・港湾

大河津可動堰改築を推進

～ 著しく老朽化した施設の改築及び流下能力不足の解消～
信濃川水系大河津分水路（新潟県西蒲原郡分水町）

1. 事業の概要

1) 目的

大河津可動堰は、信濃川と大河津分水路の分派点に位置し、昭和6年に完成して以来、洗堰あらいぜきとともに大河津分水の根幹的施設(分流制御施設)として、治水、利水機能等に大きな役割を果たしてきています。しかし、設置後70年以上経過し、施設本体の老朽化が顕著となるとともに、敷高等の影響により流下能力不足が生じており、その抜本的対策が急務となっています。

可動堰が倒壊すると、信濃川に水が流れなくなり、越後平野の利水に甚大な被害をもたらすだけでなく、治水上も洪水時の右岸堤の破壊につながり、下流域に甚大な被害をもたらす可能性があるため、可動堰の改築が必要となっています。

2) 全体計画

堰本体改築、低水路掘削 等

2. 事業の経緯

平成15年度に「特定構造物改築事業」により、改築事業に着手しています。

3. 平成16年度の実施内容

平成16年度は、堰下流河道掘削に着手します。



堀之内消流雪用水導入事業を完成 ～冬期の安全で快適な暮らしを実現～ 信濃川水系魚野川（新潟県北魚沼郡堀之内町）

1．事業の概要

1) 目的

北魚沼郡堀之内町は、年平均の最大積雪深は2 m以上にも達し、日最大降雪深が1 m以上を記録することもある新潟県内でも屈指の豪雪地帯です。これまで雪処理のため、市街地を流れる与越川・旧与越川を雪捨て場として使用してきましたが、冬期の流量が少ないため投雪した雪が堆雪して浸水被害が生じていました。

このため、浸水被害を防止し冬期間の生活環境の改善を図ることを目的として、冬期間水量の豊富な魚野川から与越川・旧与越川に消流雪用水を導水する消流雪用水導入事業を実施しています。

2) 全体計画

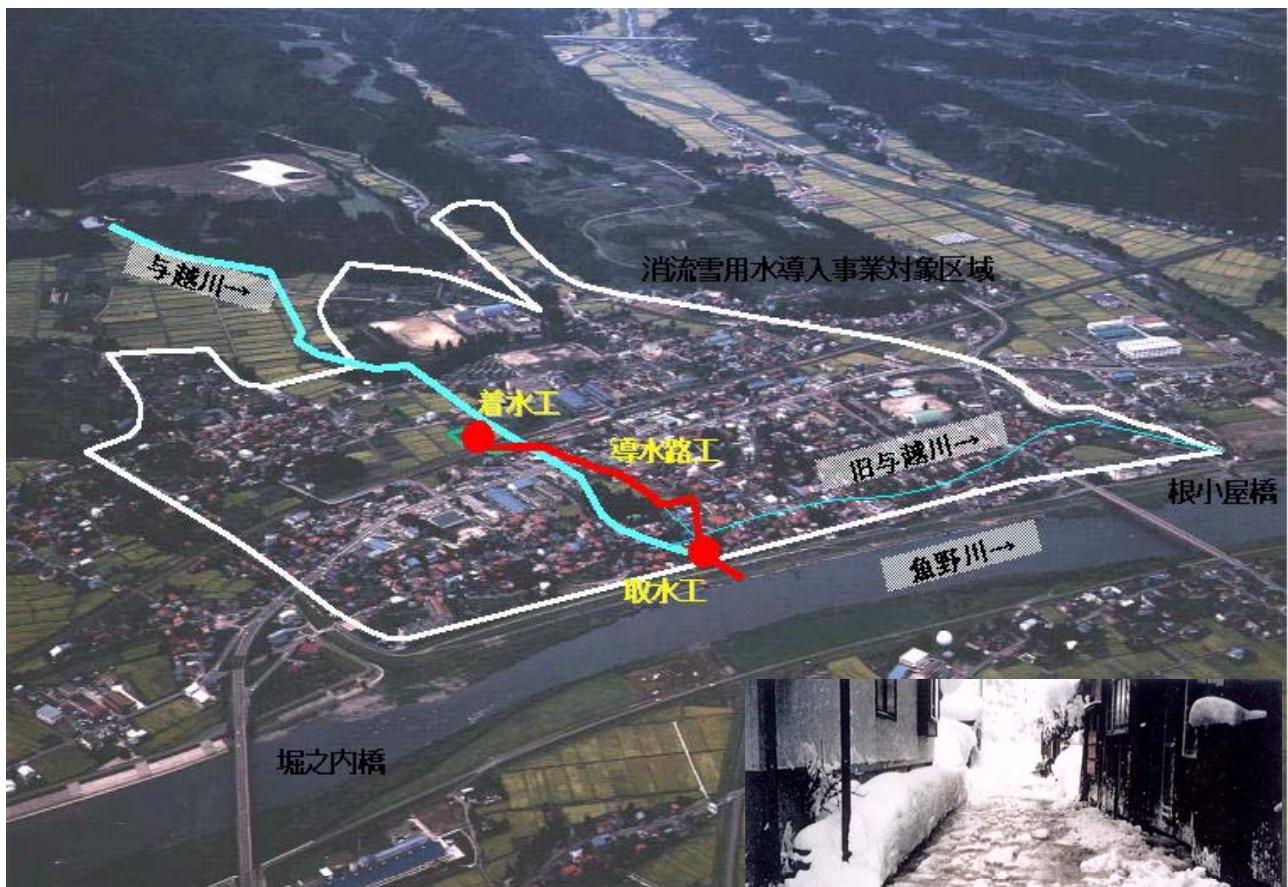
取水工、ポンプ設備、導水路工 等

2．事業の経緯

平成13年度の着手以降、取水工、導水路工等を実施しています。

3．平成16年度の実施内容

平成16年度は、ポンプ設備、導水路工を実施し、一連の整備を完成させます。



旧与越川の浸水状況

魚野川床固工群の整備推進

～新潟県南魚沼郡湯沢町～

1. 事業の目的

1) 目的

魚野川は、リゾート開発に伴い渓流沿いにもマンション、フィッシングパーク等が開発され地域の資産価値が高まっている。一方、平成10年9月に発生した出水に伴い、マンションの基礎洗掘やJR線付近の渓岸侵食等の問題が発生しており、魚野川流域は、未だ土砂災害に対して危険が高く、再度災害防止の観点から集中的な整備が求められています。

湯沢町では、毎年観光客が700万人以上訪れており、アクセスとして関越自動車道・JR上越線・国道17号等が整備されている。これらの重要交通網の保全及び湯沢町土樽自然公園計画等と併せ、地域振興を推進する魚野川床固工群の整備を推進します。

また、三俣地区において土石流危険渓流の水無川で水無沢川第3号砂防えん堤を整備し、観光拠点の三俣地区や国道17号の保全を図ります。



H10.9出水被災状況（マンション基礎洗掘）

2) 全体計画

事業計画：魚野川床固工群（流路延長5.8km、床固工、帯工、護岸工等）
水無沢川第3号砂防えん堤1基

2. 事業の経緯

平成4年度 魚野川床固工群に着手

平成14年度 水無沢川第3号えん堤に着手

3. 平成16年度の実施内容

・魚野川床固工群

床固工2基、護岸工、東橋架替

・水無沢川第3号砂防えん堤



水無沢川第3号砂防えん堤（三俣地区）



魚野川床固工群(土樽地区)

なかしゆく

中宿海岸局部改良事業に新規着手

にいがたけんいといがわしなかしゆく
新潟県糸魚川市中宿

1. 事業の概要

中宿海岸は、新潟県南西部の糸魚川市位置するに日本海に面した海岸です。

平成 15 年 12 月 19 日～20 日にかけての暴風・高波により、中宿地区では民家 2 棟が床上浸水、住宅 5 棟、倉庫等 20 棟が一部損壊し、12 世帯 33 人が自主避難したほか、国道 8 号が通行止めとなるなど甚大な被害が発生しました。

このような状況から、人家や国道への越波被害等を防止するため、波浪制御施設である離岸堤の整備に着手します。

2. 事業の内容

事業期間：平成 16 年度～平成 17 年度

事業延長：150m

全体計画：離岸堤 1 基

3. 平成 16 年度の実施内容

離岸堤整備に着手します。



事業箇所（平成 11 年 4 月撮影）



被災状況（平成 15 年 12 月撮影）

一般国道 8 号 大野大橋(黒埼拡幅)の完成 新潟県新潟市～白根市

1. 事業の概要

黒埼拡幅は、一般国道 8 号の新潟市から白根市間の交通混雑の解消を目的とした、新潟県新潟市下山田から白根市下塩俵に至る延長約 4.1 km の道路です。

2. 事業の経緯

昭和 47 年度に事業着手し、同年度に用地買収、昭和 49 年度に工事着手しており、これまでに延長約 3.5 km の完成 4 車線供用をしております。

3. 平成 16 年度事業の内容

平成 16 年度は、大野大橋 (L=142m) を含む、新潟市大野町から白根市下塩俵間の延長約 0.6 km について、橋梁・舗装工事を推進し、全線完成 4 車線供用する予定です。



平成 16 年度供用に向け工事の進む大野大橋
(白根方向から新潟方向を望む)

一般国道116号 巻バイパスの部分供用 新潟県西蒲原郡巻町

1. 事業の概要

巻バイパスは、一般国道116号の巻町市街地部の交通混雑の解消を目的とした、新潟県西蒲原郡巻町下和納から同町中郷屋に至る延長約4.9kmの道路です。

2. 事業の経緯

平成元年度に事業着手し、平成4年度に用地買収、平成7年度に工事着手しております。

3. 平成16年度事業の内容

平成16年度は、巻町赤縮から同町中郷屋間の延長約3.3kmについて、改良・橋梁・舗装工事を推進し、暫定2車線供用する予定です。



平成16年度供用に向け工事の進む巻バイパス
(新潟方向から柏崎方向を望む)

バリアフリー対策の推進

一般国道7号 明石自転車歩行者道 新潟県新潟市

1. 事業の概要

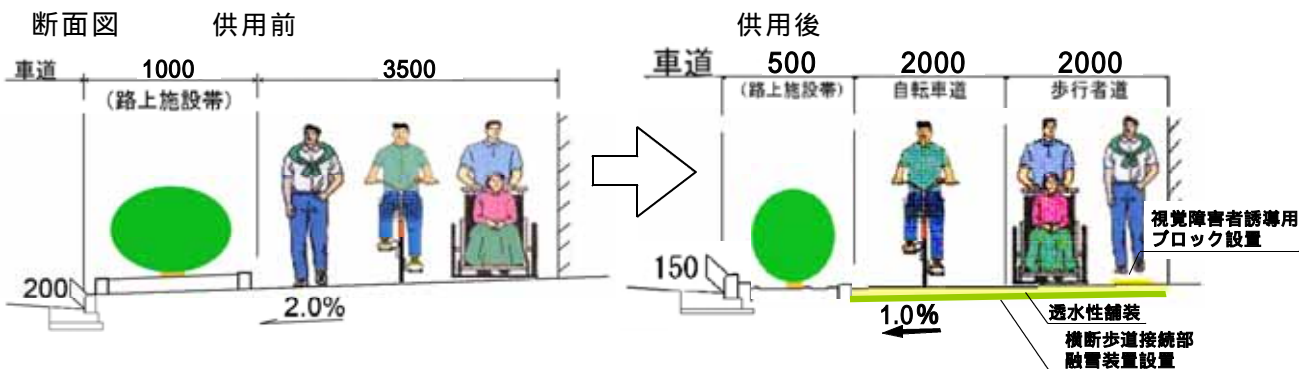
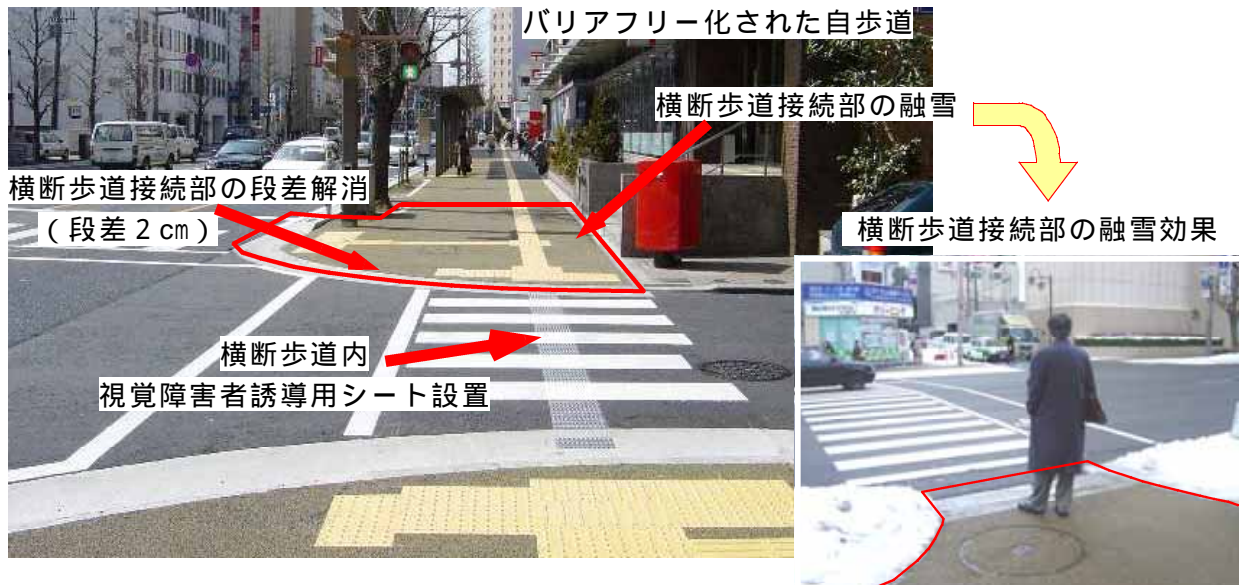
明石自転車歩行者道は、公共施設や商業施設が集中し、自転車や歩行者の交通が多く、快適で誰もが利用しやすい歩行空間の形成を目的とした、東大通交差点から栗の木橋交差点に至る延長約0.9kmの事業です。

2. 事業の経緯

平成13年度に「新潟駅前地区 交通バリアフリー検討委員会」を設置し、交通バリアフリー法に基づき、地域の方々や公安委員会と意見交換を行いながら検討を進め、平成15年度には、新潟市が策定した「交通バリアフリー基本構想」の特定経路に選定されています。

3. 平成16年度事業の概要

平成16年度は、新潟中央郵便局から明石1交差点間約0.4kmについて、改良工事を推進します。



一般国道 117 号 ^{おおくら}大倉バイパスの事業促進

^{なかうおぬま つなん あしがさき}新潟県中魚沼郡津南町芦ヶ崎

1. 事業の概要

^{おおくら}大倉バイパスは、津南町芦ヶ崎地区における狭小な幅員を解消し、安全で円滑な交通の確保を目的とした延長約 1.6 km の事業です。

2. 事業の経緯

本事業は、平成 11 年度に事業着手し、平成 12 年度に用地買収、平成 13 年度に工事着手しております。

3. 平成 16 年度事業の内容

平成 16 年度は、^{おおくら}大倉トンネル (L=885m) の工事に着手します。



終点側トンネル坑口（十日町市側）を望む

とよてるいりふね くらしのみちゾーン 豊照入舟地区 新潟県新潟市

1. 事業の概要

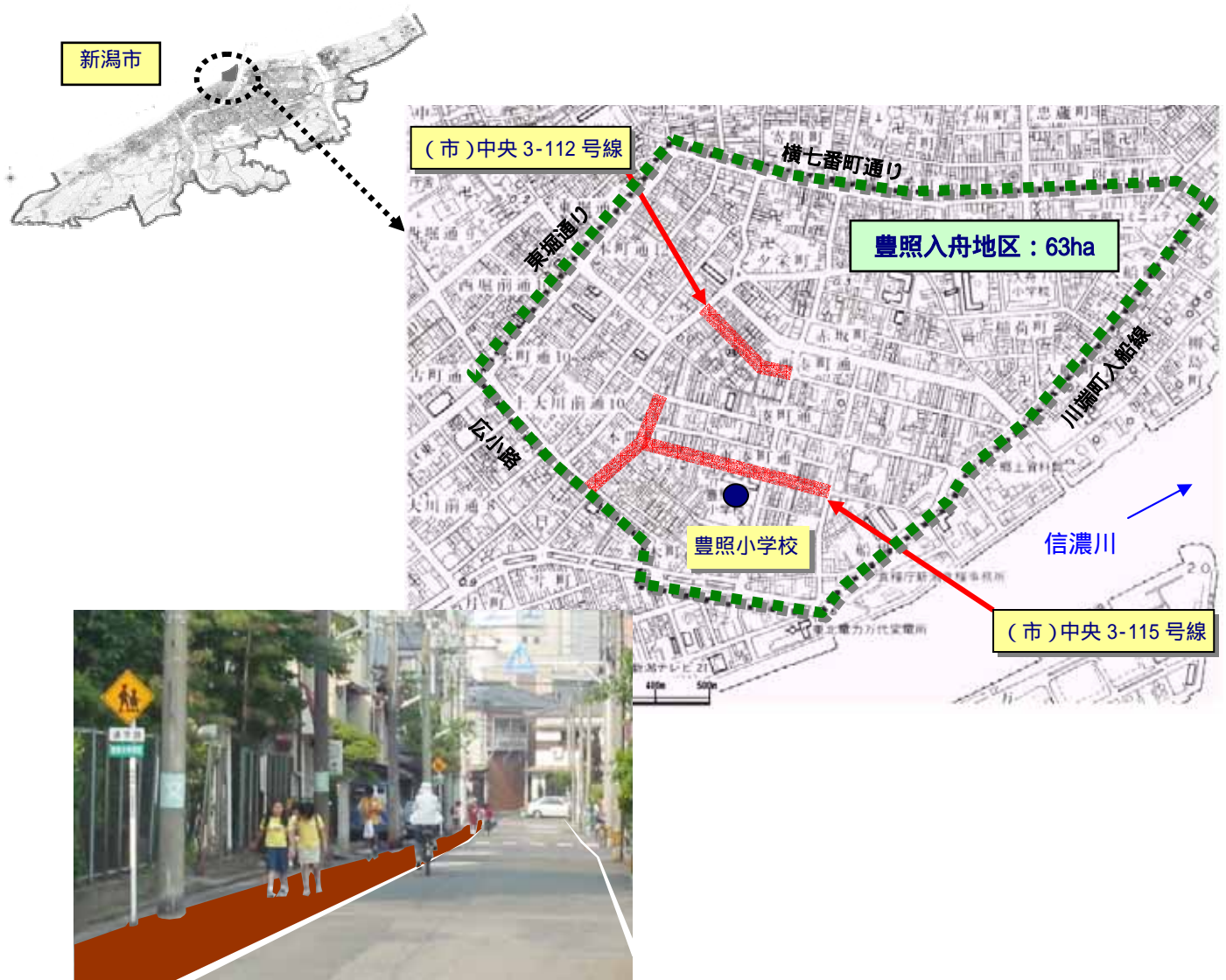
身近な生活道路において、車よりも歩行者・自転車の安全・快適な利用を優先し、地域の方々と協働で質の高い生活空間を創出する「くらしのみちゾーン」として、先導的な取組を進めます。

2. 事業の経緯

平成15年6月30日に、「くらしのみちゾーン」として地区登録されています(全国42地区)。平成15年度は、「みち歩き点検」等を行うなど地域の方々と協働して計画づくりを行っています。

3. 平成16年度実施概要

平成16年度は、歩行者の交通安全確保を図るため、歩車共存道路の整備に着手します。



新潟港海岸（西海岸地区）の整備推進

新潟港海岸：新潟県新潟市

1．事業の概要

新潟港海岸（西海岸地区）は、著しい侵食傾向にある海岸であったことから侵食対策工事が行われてきました。しかし、日本海側特有の冬季波浪により施設前面の海底が侵食され崩壊の危険があったことから、恒久的な対策と併せて快適で潤いのある海岸環境の創出が可能となる「面的防護工法」により整備を行っています。

2．事業の経緯

新潟港海岸（西海岸地区）は、大規模な面的防護工法の先駆として昭和61年度より直轄による侵食対策事業に着手して以来、「国土保全」という観点から着々と整備が進んでいます。一方、市民からは過去に失われた白砂青松を蘇らせて「憩いの場としての海岸」を創出することが強く求められており、「ふるさと海岸整備事業」として快適な海岸空間の創出に向けて事業を進めており、平成28年の完成を目指しています。

3．平成16年度事業の内容

突堤・離岸堤(潜堤)および護岸(養浜)の整備推進を図ります。



新潟港海岸（西海岸地区）イメージパース

信濃川左岸緑地の整備推進

新潟港：新潟県新潟市

1. 事業の概要

港に親しめる憩いの場を形成するとともに、河川事業により整備された緑地（やすらぎ堤）との連続性を確保することにより、良好な親水空間を提供するものです。

また、当緑地整備区間は、新潟市歴史博物館（愛称：みなとぴあ）が3月27日に開館したことから、来訪者に対して良好な水辺空間を提供するため、早期完成を目指した整備を進めています。

2. 事業の経緯

平成元年に事業に着手し、平成10年3月に一部供用を開始しました。引き続き、未供用部分の早期供用を図るため、護岸、遊歩道等について整備を進めていきます。

3. 平成16年度事業の内容

平成16年3月27日に開館した新潟市歴史博物館前面の護岸整備推進を図ります。



信濃川左岸緑地周辺の現況

港湾拡張整備の促進

～ 静脈物流拠点港(リサイクルポート)の整備促進～

姫川港：新潟県糸魚川市

1. 事業の概要

姫川港は、平成15年4月にリサイクルポートの指定を受け、静脈物流拠点港としての整備を進めています。廃棄物をセメント焼成炉やバイオマス発電等に利用しており、循環型社会の構築の一翼を担っています。

また、周辺地域から豊富で良質な石灰石が産出されることから化学工業、セメント工業が発展しており、取扱貨物量も年々増加しており、その増加する貨物量やセメント船の大型化に対応するため、岸壁(-10m)の整備と航路・泊地の増深、拡幅を進めています。

2. 事業の経緯

平成10年度に事業に着手し、平成13年度に岸壁(-10m)を完成供用しました。引き続き、航路泊地の増深・拡幅、港の拡張について整備促進を図ります。

3. 平成16年度事業の内容

引き続き、護岸(防波)、防波堤(西)、航路(-10m)、航路(-10m)東防波堤撤去等の港湾整備、及び防塵柵の完成など、事業促進を図ります。



姫川港航空写真

「野生ゾーン」の整備促進

国営越後丘陵公園

1 事業の概要

1) 目的

国営越後丘陵公園は、本州日本海側で初めての国営公園です。

雪国の特性に配慮し恵まれた自然環境や交通条件のもと「天に学び、地に遊び、人と集う、越の里」を基本テーマに、自然環境を保全しつつ広域的レクリエーションや文化活動への対応を図るべく整備を進めています。

2) 全体計画

【位置、面積】 新潟県長岡市、約400ha

【全体構成】 「健康ゾーン」(約120ha)、「文化ゾーン」(約100ha)、「野生ゾーン」(約180ha)の3つのゾーン構成で整備

2 事業の経緯

平成元年度に事業に着手し、平成10年7月の一部開園以来、平成15年7月までに、「健康ゾーン」の119.6haを開園しています。入園者は、年々増加しており、平成16年2月末現在で、延べ145万人の来園者が訪れています。

また、平成15年度には、「野生ゾーン」の整備に着手しました。

3 平成16年度の整備内容

「野生ゾーン」の整備を促進します。

「野生ゾーン」は、雪国里山の自然を活かし、自然観察等を通じて、自然を楽しみ、体験学習を行う場として、3箇所のエリアに分けて整備を行います。

自然と楽しみながら里山の体験学習ができる「里山ふれあいエリア」から整備を推進します。



公園計画図

にしかわ 西川下流域の総合的浸水対策

新潟県新潟市（公共下水道事業）

1．事業の概要

1) 目的

新潟市は平成 10 年 8 月 4 日の集中豪雨により西川下流部の坂井輪排水区及び小新地区で床上・床下浸水の湛水被害が発生しました。そこで、緊急的かつ恒久的な雨水対策として、下水道による雨水排除の整備水準を 5 年確率から 10 年確率に引き上げ、今後の浸水被害の抑制を図るべく平成 11 年度より国土交通省、新潟県、新潟市の各管理者が一体となって施設整備を行っています。

平成 16 年度に小新ポンプ場が完成し一部区域の浸水被害軽減が図られますが、さらに整備区域を拡大するため、事業計画を前倒しして雨水バイパス管整備を延伸します。

2) 全体計画

- ・新潟市
 - 雨水バイパス管
 - 管径 3750mm 延長 650m (H11～H14)
 - 管径 3500mm 延長 2,617m (H12～H18)
 - 管径 3000mm 延長 285m (H16～H17)
 - 小新ポンプ場
 - 排水能力 25m³/秒 (H12～H16)
- ・国
 - 西川第二排水機場の新設（排水能力 25m³/秒）
- ・新潟県
 - 西川の河道改修（既設堤防の嵩上げ）

2．事業の経緯

平成 11 年度より基本計画調査に着手

平成 12 年度より小新ポンプ場、雨水バイパス管の整備に着手

平成 16 年度小新ポンプ場完成予定

3．平成 16 年度事業の内容

前年度に引き続き小新ポンプ場と雨水バイパス管の整備を行い、事業の完了を図ります。



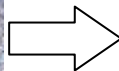
坂井輪地区の湛水状況(H10年8月)



雨水専用バイパス管イメージ



	床上	床下	道路冠水	計
浸水面積(ha)	17	57	328	402
浸水戸数(戸)	359	936		1295



	床上	床下	道路冠水	計
浸水面積(ha)	0	16	75	91
浸水戸数(戸)	0	255		255

北陸新幹線開通に伴う新幹線新駅周辺の開発・整備 ～上越市新幹線新駅土地区画整理事業の着手～ 上越市新幹線新駅地区（新潟県上越市）

1．事業の概要

当該地区は上越市高田市街地の南部に位置し、JR信越本線脇野田駅^{わきのだ}を中心に既成市街地が形成されています。市街化区域内には住宅、工場の土地利用が図られており、特定保留区域には住宅、農地が混在して無秩序に配置されている状態である。

本地区は北陸新幹線上越駅（仮称）の整備に伴い、広域的な駅利用者に対応する交通結節機能の充実を図ると共に、駅前交通広場をはじめとする都市基盤整備を行い、併せて商業業務を中心とした土地利用の促進を図る計画です。

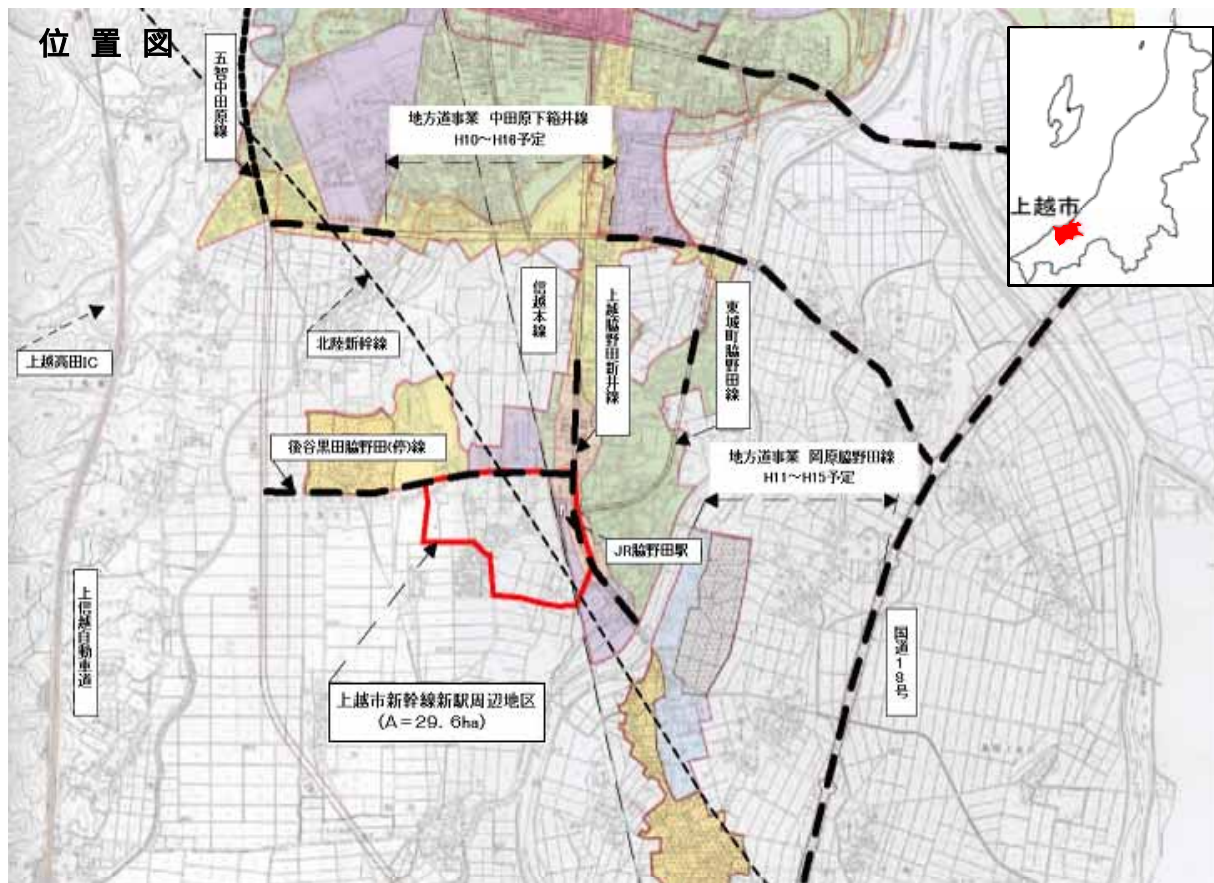
また、関連事業において新幹線新駅と信越本線脇野田駅との乗継ぎ円滑化を図る観点から、信越本線を移設し一体駅としての整備を行う事により鉄道機能と道路機能の充実が図られます。

2．事業の経緯

- 平成9年度 新都市市街地機能整備構想策定
- 平成11年度 新幹線新駅周辺整備計画策定
- 平成12年度 北陸新幹線の富山～長野間開業が概ね12年強後と発表される
- 平成14年度 12月より地域説明会を開催

3．平成16年度事業の内容

実施設計業務を行います。



東京税関新潟税関支署東港出張所

- I T 国家の実現に資する官庁施設の整備の推進 -

1 . 事業の概要

現在の庁舎は、平成11年に新潟県より新潟国際貿易ターミナルの一部を借用していましたが、近年、東港における外国貿易船の入港増加及び輸入通関処理件数の著しい増加に伴って年々職員が増員されてきており、現在の庁舎では非常に狭隘な状況です。また、現在まで税関検査業務に必要な税関専用の貨物検査場が整備されていなかったため、業務の遂行に著しい支障をきたしていました。これらを解消するため、今回、貨物検査場と併せて庁舎を新営するとともに、国際物流における行政手続きのシングルウインドウ化、24時間フルオープン化を図るため、通関行政のIT化推進に対応した庁舎の整備を行います。

庁舎建設地は、新潟県東港工業地帯に位置し、15年度末に稼働するコンテナ貨物大型X線検査場に隣接して建設する予定であり、これにより税関検査業務の一層の効率化と迅速化が図られます。また、IT化に対応した庁舎の整備を行うことにより、行政情報の適切な処理・管理・バックアップによる申請・届出等の諸手続の効率化が図られ、国民の利便性向上が図られます。

2 . 事業の経緯

平成16年度 設計・工事着手

平成17年度 工事完成予定

3 . 平成16年度事業の内容

平成16年度は、設計に着手・完了させるとともに、工事に着手します。

敷地面積 約14,290㎡(県有地)

構造・規模 S-2 約2,100㎡



新潟東港全景

新潟第2地方合同庁舎

- 防災拠点施設の整備の推進 -

1. 事業の概要

新潟市内にある国の機関の多くが昭和39年の新潟地震の直後に建設されたため、現在では建設後30年以上経過し、老朽化がそれぞれの施設で同時に進行しています。また、行政需要の変化、増大によって狭隘化が進んでおり、北陸の中核都市の一つである新潟市の市内各官署の行政サービスの低下は、より広域的なものとなります。

この問題を解決し、さらに、集約・合同化による各官署間の連携強化、行政サービスの向上、災害時の災害対策の連携と迅速化を図るとともに、近接する県庁・業務施設・商業施設と一体となった複合的な都市拠点の形成に資することにより、まちづくりに寄与する官庁施設整備を目指し、新潟第2地方合同庁舎の新営を実施します。

2. 事業の経緯

平成8～11年度	用地取得
平成13年度	全体配置計画・A棟設計に着手
平成14年度	A棟工事着手
平成17年9月	A棟完成予定

3. 平成16年度事業の内容

新潟第2地方合同庁舎は全体で5棟の庁舎からなっており、このうち北陸地方整備局及び新潟地方法務局バックアップセンターが入居するA棟について、引き続き工事を推進します。

敷地面積	約55,000㎡
構造・規模	SRC-8(免震構造) 約16,400㎡



新潟第2地方合同庁舎A棟完成予想図

おおつぼようすいせき
大坪用水堰改築 本体工事を推進
～神通川支川井田川の治水安全度向上～
ねいぐんやつおまち
神通川水系井田川（富山県婦負郡八尾町）

1．事業の概要

1) 目的

昭和41年に設置された大坪用水堰（農業用取水堰）は、神通川支川井田川の扇状地の扇頂部に位置し、治水上重要な箇所には設置されていますが、堰高が高く、かつ固定堰のため洪水流下時のネックとなっています。

そのため、流下能力の向上を図ることを目的に可動堰に改築するものです。

改築にあたっては、八尾町で実施する「まちづくり総合支援事業」と連携を図りながら実施しています。

2) 全体計画

堰改築、築堤護岸、河道掘削 等

2．事業の経緯

平成14年度に「特定構造物改築事業」に採択され、改築事業に着手し、平成15年度より、堰本體工に着手しています。

3．平成16年度の実施内容

平成16年度は、引き続き堰本體工及びゲート製作等を実施します。



常願寺川水辺の楽校プロジェクトの整備推進

本宮砂防えん堤の補強対策

～ 富山県上新川郡大山町、中新川郡立山町～

1. 事業の目的

1) 目的

本宮砂防えん堤は、常願寺川中流域の狭窄部に位置し、堤長107m、堤高22m、貯砂量5百万立方メートル（日本最大）の砂防えん堤です。

本宮砂防えん堤は、昭和12年に完成し常願寺川の基幹えん堤として、下流域の安全確保に寄与してきました。一方、築造後60年以上が経過し、施設の補強対策が必要となり、平成11年度より副えん堤、護岸工等の整備を推進しています。

整備にあたっては、常願寺川における砂防事業や自然・文化・歴史等を学べる拠点となるよう「水辺の楽校プロジェクト」として地域の意見を踏まえ整備を推進します。

2) 全体計画

事業計画：副えん堤補修、側壁・護岸、魚道工、観測橋

2. 事業の経緯

昭和12年 本宮砂防えん堤完成
平成11年度 本宮砂防えん堤補強に着手
平成11年8月 国の登録有形文化財に登録
平成13年1月 水辺の楽校プロジェクト登録



完成イメージ図

3. 平成16年度の実施内容

えん堤下流の左岸側の魚道を実施し、一連の整備を推進します。



とうかがた ゆうきやくしきとってい
透過型有脚式突堤 2 基目を完成
～新工法による海岸侵食対策～
しもにいがわ くろべ
下新川海岸（富山県黒部市）

1．事業の概要

1) 目的

下新川海岸^{いくじ}生地地先は、海底勾配が 1 / 3 程度と極端に急勾配であり、富山湾特有の「寄り回り波」をはじめとする高波浪のエネルギーは減衰することなく海岸に押し寄せ、侵食の大きな原因となっています。また、侵食は海岸線のみでなく水深約 15 ~ 20 m 地点においても進行していることが明らかになっています。

生地地先周辺の背後地は家屋連担地域であり、侵食や越波に対する安全性を確保することが急務となっていることから、波浪を制御し、前浜を確保するため、透過型有脚式突堤を整備します。

透過型有脚式突堤：供給土砂^{えんがんひょうさ}（沿岸漂砂）を遮断することなく波浪を制御し、急勾配海岸でも設置が可能なように考えられた新工法。

2) 全体計画

透過型有脚式突堤（L=50m）

2．事業の経緯

工法検討会の結果を踏まえ、平成12年度より透過型有脚式突堤整備事業に着手し、平成14年度に1基目が完成。引き続き、平成15年度より2基目に着手しています。

3．平成16年度の実施内容

平成16年度は、2基目の透過型有脚式突堤を完成させます。



H14.11 地すべり災害対策のフォローアップ

～ 谷屋地区特定緊急地すべり対策事業に着手～

富山県氷見市

1. 事業の概要

1) 目的

谷屋地区では、平成14年11月に長雨による地盤の脆弱化が原因とみられる地すべりが発生し、人家2戸が全半壊する等の被害が起きました。

このため、平成14年度災害関連緊急地すべり対策事業により緊急対応として、押さえ盛土、集水井・集水ボーリング等を施工し、地すべりが発生した斜面の当面の安定化を図ってきたところです。

しかしながら、地すべりの頭部滑落崖付近や近隣斜面では、地形・地質等の状況から地すべり発生が懸念されることから、特定緊急地すべり対策事業に着手し、抑止杭工や集水井・集水ボーリングを施工することにより周辺斜面も含めた対策を行い、再度災害の防止を図ります。

2) 事業計画

事業期間：平成16年度～平成18年度

主な工種：抑止杭工、集水井・集水ボーリング工、横ボーリング工

2. 事業の経緯

平成14年度 災害関連緊急地すべり対策事業に着手

平成16年度 特定緊急地すべり対策事業に着手

3. 平成16年度の実施内容

平成14年に地すべりが発生した斜面頭部で抑止杭工 N = 45本、横ボーリング工 L = 315mを実施します。



地すべり発生時



被災した家屋



災害関連緊急地すべり対策事業が進む谷屋地区

一般国道 8 号 下田立体(富山高岡バイパス)の整備推進

富山高岡市

1. 事業の概要

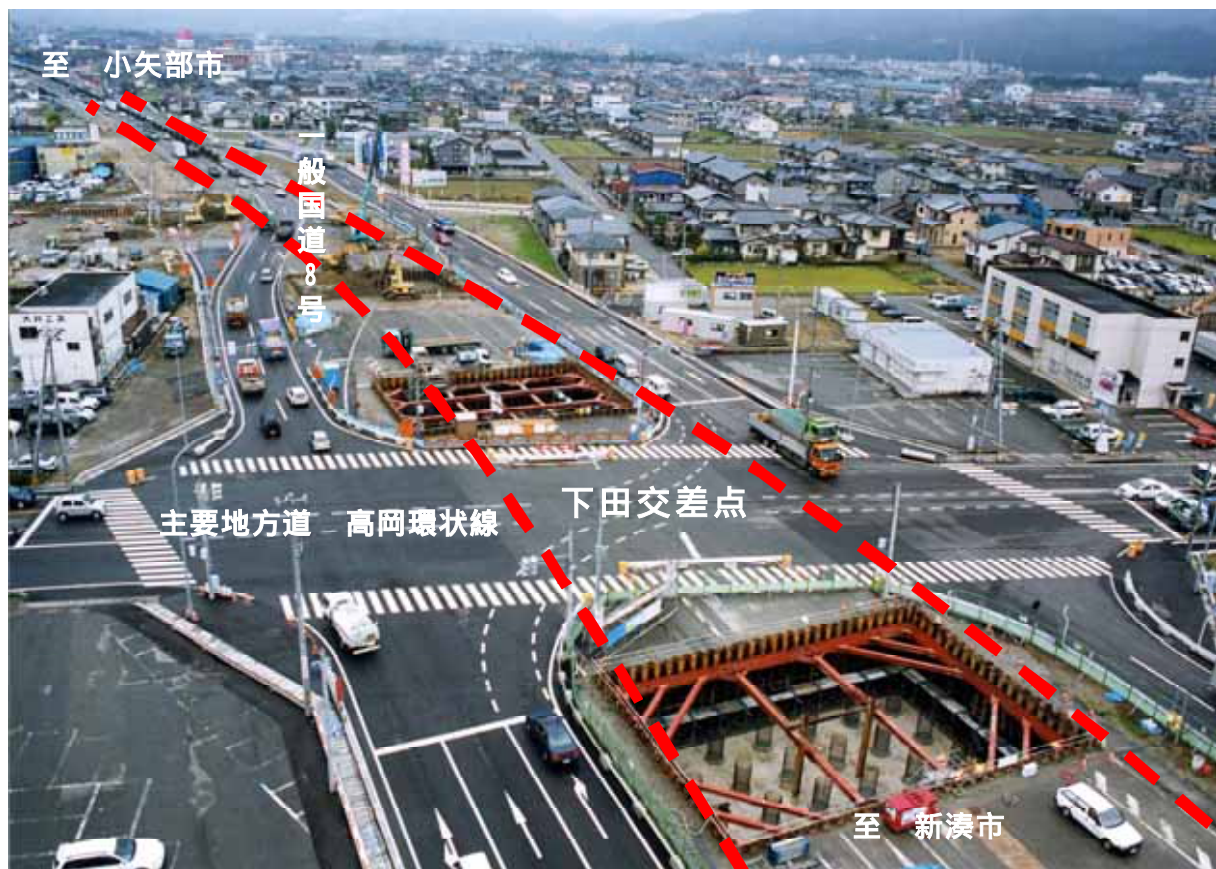
富山高岡バイパスは、一般国道 8 号の富山市から高岡市間の交通混雑の解消を目的とした、富山県富山市金泉寺から高岡市四屋に至る延長約 24.8 km の道路です。

2. 事業の経緯

昭和 41 年度に事業着手し、昭和 62 年度までに全線供用を行っている。また、平成 10 年度より、主要渋滞ポイントである下田交差点の立体化を図るべく用地買収・改良工事を推進しており、平成 14 年度までに用地買収を完了しております。

3. 平成 16 年度事業の内容

平成 16 年度は、下田交差点の立体化に向け、橋梁工事を推進します。



早期供用に向け工事の進む下田交差点立体化
(新湊方向から小矢部方向を望む)

一般国道41号 猪谷榆原道路の整備推進 富山県上新川郡大沢野町～婦負郡細入村

1. 事業の概要

猪谷榆原道路は、一般国道41号の事前通行規制区間（連続雨量120mm）の解消、幅員狭小による除雪障害等の解消を目的とした、富山県上新川郡大沢野町猪谷から婦負郡細入村榆原に至る延長約6.6kmの道路です。

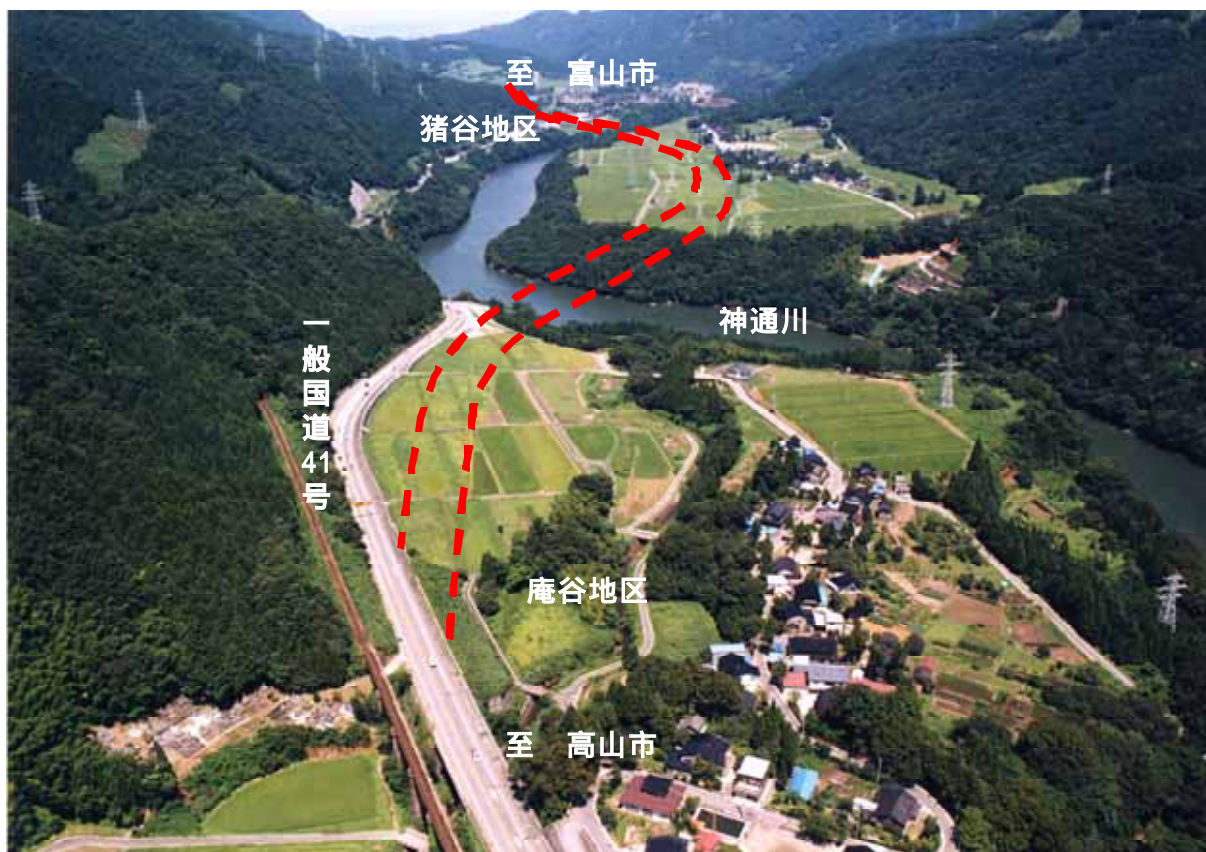
本道路は、地域高規格道路「富山高山連絡道路」の一部であり、平成8年度に整備区間に指定されております。

2. 事業の経緯

平成9年度に事業着手し、平成13年度に用地買収、平成14年度に工事着手しております。

3. 平成16年度事業の内容

平成16年度は、細入村庵谷から同村榆原間の用地買収を完了し、改良工事を推進するとともに、橋梁工事に着手します。



早期供用に向け工事の進む猪谷榆原道路
(高山方向から富山方向を望む)

一般国道 304 号 ^{じょうはな} 城端^{ひがしとなみ} 拡幅^{じょうはなまち} の部分^{でまる} 供用^{みなみちょう}

富山県東砺波郡城端町出丸～同町南町

1. 事業の概要

城端拡幅は、城端町の中心市街地の新しい街並み整備を支援し、幅員の狭い区間を解消し、安全で円滑な交通の確保を目的とした延長 1.3 km の事業です。

2. 事業の経緯

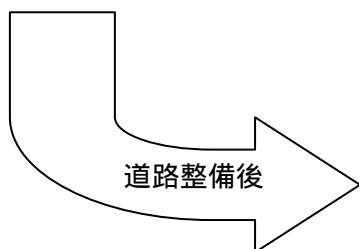
本事業は、平成 7 年度に事業着手し、平成 8 年度に用地買収、平成 9 年度に工事着手しており、これまでに L = 0.8 km を供用しております。

3. 平成 16 年度事業の内容

平成 16 年度は、改良工事を促進し、^{しんまち} 新町地区 L = 0.1 km を完成 2 車線の部分供用する予定です。



未整備地区（新町地区）



整備済み地区（西上地区）

ひめののうまち 一般県道姫野能町線の整備促進 富山県高岡市

1. 事業の概要

一般県道姫野能町線は、庄川^{しょうがわ}渡河部における交通混雑の緩和を目的とした高岡市中曾根^{なかそね}から同市能町^{のうまち}に至る延長約2kmのバイパス事業です。

2. 事業の経緯

本事業は、平成11年度に事業化し、平成12年度に用地買収、平成13年度に工事に着手しています。

3. 平成16年度事業の内容

平成16年度は、用地買収を促進するとともに、庄川に架かる(仮称)牧野大橋^{まきのおおはし}(L=403m)の下部工に着手します。



牧野大橋(仮称)完成予想図

臨港道路(富山新港東西線)の整備推進

～新湊大橋(仮称)～

伏木富山港：富山県新湊市

1. 事業の概要

1) 目的

伏木富山港新湊地区において分断されている港口部を結び、港湾関連交通の円滑な処理を図ります。

2) 諸元

計 画 延 長：約 3,600 m	車 線 数：2 車線(3.5m × 2 車線)
主橋梁部形式：5 径間連続複合斜張橋	桁 下 空 間：最高水面 + 4.7 m
設 計 速 度：50 km/h	最急縦断勾配：4.0%以下

2. 事業の経緯

平成9年度より現地交通量調査、交通需要予測、地盤調査、土質調査、予備設計等を実施し、経済性、利便性および技術的課題についての検討を行い、平成14年度に現地着手しています。

3. 平成16年度事業の内容

東西アプローチ部下部および東西側径間下部等の整備を推進します。



伏木富山港(新湊地区)新湊大橋(仮称) イメージパース

港湾拡張整備の促進

魚津港：富山県魚津市

1. 事業の概要

港湾貨物量の増加ならびに漁協の統合など漁業形態の変化に対応するため、岸壁の大型化、拡張整備を進めています。

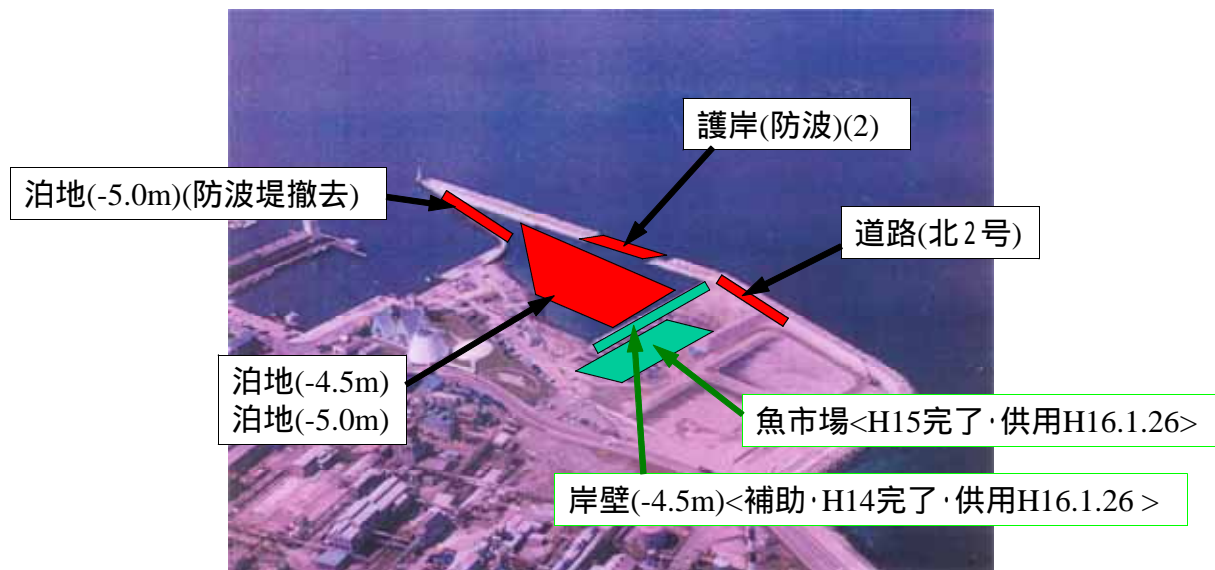
また、周辺は屋気楼のビューポイントであり、良好な港湾環境を創出するため環境緑地の整備も進めています。

2. 事業の経緯

平成6年度に事業に着手し、岸壁（-4.5m）と背後のふ頭用地については、平成16年1月26日に魚市場の完成と合わせて一部暫定供用を開始しています。引き続き港の拡張整備を実施していきます。

3. 平成16年度事業の内容

護岸（防波）（2）、泊地（-4.5m）、泊地（-5.0m）、道路（北2号）及び緑地の整備促進を図ります。



魚津港 航空写真（平成15年4月撮影）



J R 北陸本線等連続立体交差事業(富山駅付近)着工準備

- 平成16年度から着工準備に取りかかります -

1. 事業の概要

1) 目的

J R 北陸本線等の富山駅付近の鉄道を高架化することにより、富山駅付近の鉄道と交差する道路の渋滞を解消し、都市交通の円滑化を図るとともに、分断された市街地の一体化による都市の活性化を図ります。

2) 計画概要

- ・事業主体 富山県
- ・区間 富山市明輪町^{めいりんちょう}～同市曙町^{あけぼのちょう}
- ・延長 約 2 km

2. 事業の経緯

平成15年度 連続立体交差事業調査(補助)

3. 平成16年度の実施内容

着工準備箇所として新規採択を受け、鉄道高架化のための予備設計に着手します。



●富山駅周辺連続立体交差事業地区●



高岡駅地区交通結節点改善事業

- 平成16年度から駅周辺整備に着手します -

1. 事業の概要

1) 目的

高岡駅におけるJRと路面電車・バス等との乗換えの効率化、駅北側の中心市街地と南側の新市街地の連絡を強化し、公共交通機関の利用促進と交通の円滑化を図るとともに、分断された市街地の一体化による都市の活性化を図ります。

2) 計画概要

- ・事業主体 高岡市
- ・整備内容 北口駅前広場の拡張整備（現在の約9,500㎡を約11,350㎡に拡張）
南北自由通路の新設整備（幅員12m、延長約100m）
北口歩行者デッキの新設整備
南口駅前広場の改良整備

2. 事業の経緯

平成16年度 交通結節点改善事業地区として新規採択

3. 平成16年度の実施内容

北口駅前広場、南北自由通路及び北口歩行者デッキの設計に着手します。



（高岡駅地区交通結節点改善事業 整備イメージ）

直轄石川海岸を延伸 ～安全で快適な海岸の保全と創出～ 石川海岸（石川県小松市・加賀市）

1．事業の概要

1) 目的

小松海岸、片山津海岸は石川県の小松市、加賀市にわたる海岸で、侵食が著しく、毎年のように護岸等の被災を受けています。

そのため、小松海岸、片山津海岸について、直轄石川海岸の延伸区間として、平成16年度より直轄工事に着手し、抜本的な侵食対策を行います。

2) 全体計画

人工リーフ 等

2．事業の経緯

平成16年度より直轄による海岸保全施設整備に着手します。

3．平成16年度の実施内容

平成16年度は小松海岸において1基目の人工リーフに着手します。



小松海岸での被災状況（平成12年1月）



片山津海岸での越波状況（平成14年1月）

先端技術を駆使した完全無人化施工

柳谷上流砂防えん堤群の整備推進

～ 石川県石川郡白峰村しらみねむら～

1. 事業の概要

1) 目的

柳谷やなぎだに第3号及び第6号砂防えん堤は、手取川最上流部の柳谷に位置し、白山砂防の足元を押さえる基幹えん堤です。

平成8年の出水により、これらの砂防えん堤が倒壊する危険性が生じたことから、このえん堤の補強を行い、上流側の河床堆積土砂の安定化を図ることを目的としてえん堤下流側において導流落差工どうりゅうらふさこう及び既設えん堤嵩上げ工を実施します。

工事箇所は急峻かつ狭隘な河床内であり、土石流、落石の危険性が大きく、万一の非常時における避難時間の確保が非常に困難な現場であるため、河床内での作業は完全無人化による工法を採用し、工事中の安全確保を図ります。

2) 全体計画

事業計画：導流落差工、えん堤嵩上げ工、護岸工等

2. 事業の経緯

平成8年災害で柳谷第3号砂防えん堤の副えん堤及び第6号えん堤の左岸側流出。

平成8年度及び10年度に柳谷3号から6号えん堤間を災害復旧。

平成11年度より水叩き形式の落差工（全体計画11段）による抜本的対策に着手。

平成14年度 日本初の大型無人クレーン無人化技術開発に着手。15年度から施工。

3. 平成16年度の実施内容

落石等崩壊の危険性が高い左岸側の工事箇所において、無人の大型クレーンを使用した砂防えん堤工事を実施します。



柳谷上流砂防えん堤群



大型無人クレーンの作業状況

おおのがわ
大野川床上浸水対策特別緊急事業の完成
石川県金沢市

1. 事業の概要

1) 目的

大野川では、平成10年9月22日の台風7号による出水により、金沢市湊地区周辺において床上37戸、床下77戸の浸水被害を被った他、過去10年間に9回と度重なる浸水被害が発生しています。

堤防高さ不足による溢水等再度災害の発生を防止するため、平成13年度に着手した床上浸水対策特別緊急事業を平成16年度に完成させます。

2) 全体計画

全体計画延長 L=2,000m(清湖大橋～貯木場水門)

2. 平成16年度の実施内容

築堤、護岸を実施し事業を完成させます。



平成10年9月22日出水による浸水状況(金沢市湊地先)



金沢市湊地先築堤の施工状況(平成15年7月撮影)

一般国道 8 号 ^{さいねん} 西念立体 (^{かなざわ} 金沢地区交通対策) の完成 石川県金沢市

1 . 事業の概要

金沢地区交通対策は、一般国道 8 号の ^{かなざわ} 金沢市内における交通混雑の解消を図ることを目的とした、^{かなざわ} 金沢市今町から ^{まつしまた} 松任市福留町に至る延長約 24.1 km の事業です。

2 . 事業の経緯

昭和 62 年度に事業着手し、平成 7 年度に ^{まつしまた} 松島北交差点、平成 8 年度に ^{たなか} 田中交差点、平成 14 年度に西念交差点 (海側) の立体化を完成しております。

3 . 平成 16 年度事業の内容

平成 16 年度は、^{さいねん} 西念交差点 (山側) の改良及び橋梁工事を推進し、立体化を完成する予定です。



平成 16 年度の供用に向け工事の進む西念交差点立体化
(福井方向から富山方向を望む)

一般国道470号 穴水道路の整備推進

石川県輪島市～鳳至郡穴水町

1．事業の概要

穴水道路は、高規格幹線道路の一般国道自動車専用道路として整備を進めている「能越自動車道」(石川県輪島市～富山県砺波市・延長約100km)の一部であり、石川県輪島市三井町(能登空港IC)から同県鳳至郡穴水町此木(此木IC)に至る延長約6.2kmの道路です。

2．事業の経緯

平成9年度に「能登空港」へのアクセス強化を目的として事業着手し、平成10年3月に当該区間を含む輪島市から穴水町此木間の延長約17kmについてルート発表、平成11年度に都市計画決定及び用地買収着手、平成12年度に工事着手し、平成15年度に用地買収を完了しております。

3．平成16年度事業の内容

平成16年度は、能登空港ICから此木IC間の改良及び橋梁工事を推進します。



早期供用に向け工事の進む穴水道路
(輪島方向から金沢方向を望む)

無電柱化の推進

一般国道159号 鳴和電線共同溝

石川県金沢市

1. 事業の概要

鳴和電線共同溝は、道路景観及び都市防災の向上、歩行空間のバリアフリー化による安心して通行できる歩行空間の確保を目的とした上下線合わせ約1.1kmの事業です。

2. 事業の経緯

本事業は、平成15年度から事業着手し、これまでに金沢市街地側の上下線で合わせて延長約0.9kmを推進しています。

3. 平成16年度事業の概要

平成16年度は、残る森山地区約0.2kmについて工事を推進し、事業の完成を目指します。



国道159号 整備予定区間（森山地区より七尾方向を望む）

一般国道 305 号 かなざわそとかんじょうどうろ 金沢外環状道路(期)の事業着手 かなざわ まつとう 石川県金沢市～松任市

1. 事業の概要

地域高規格道路「金沢外環状道路(海側幹線)」は、国道8号や主要地方道松任宇ノ気線の慢性的な混雑解消を図るとともに、新県庁舎を始めとする金沢副都心形成を図る市街地盤整備の推進を目的とした4車線道路です。

一般国道305号金沢外環状道路(期)は、金沢外環状道路(金沢市戸水町～福増町)の整備に引き続き、海側地域へのアクセス交通の円滑な分散導入と通過交通の適正な分離を図るため、金沢市福増町から松任市乾町に至る延長約4.1kmの事業です。

2. 事業の経緯

平成6年12月に地域高規格道路の計画路線として、さらに平成7年8月に同道路の調査区間として指定され、平成9年7月に都市計画決定しました。

3. 平成16年度事業の内容

平成16年度より事業化し、用地買収に着手する予定です。



上空より金沢外環状道路(期)の事業区間を望む

一般国道 416 号 ^{おごやぬのはし} 尾小屋布橋バイパスの完成 石川県小松市 ^{こまつし}

1. 事業の概要

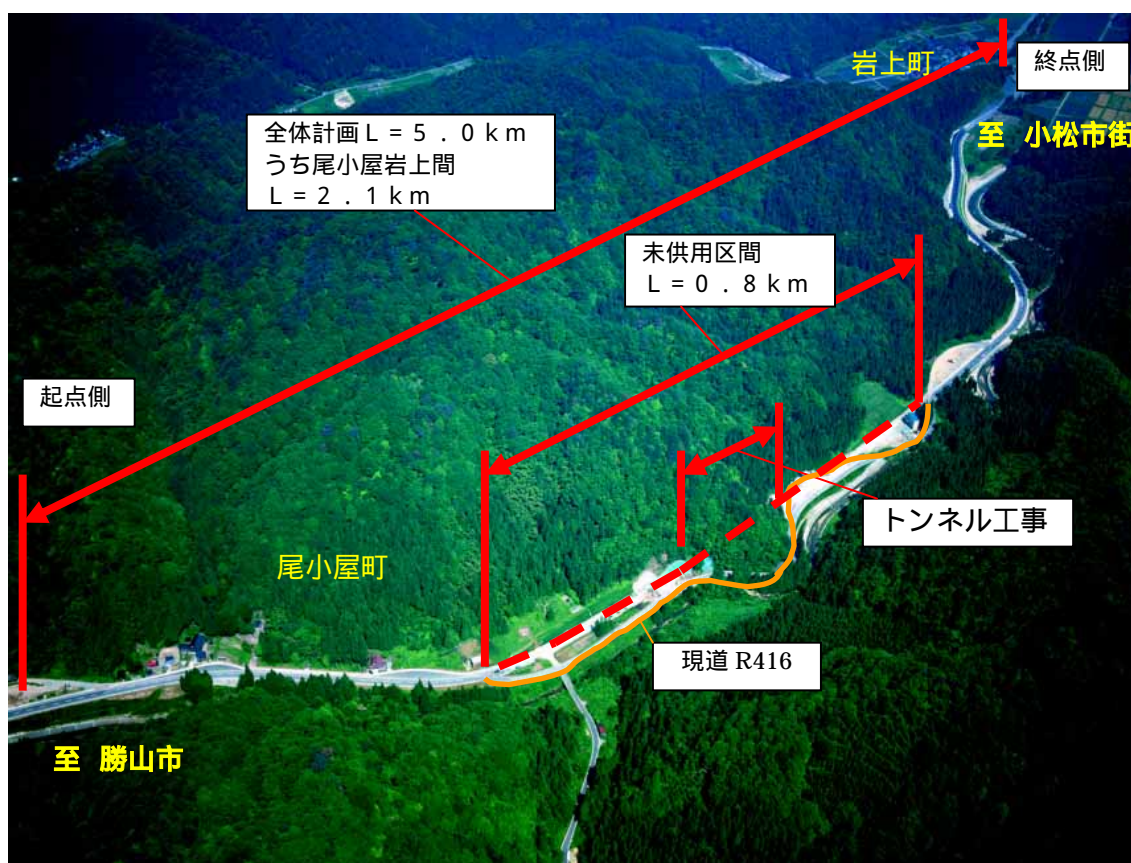
^{おごやぬのはし} 尾小屋布橋バイパスは、小松市南東部地域にあるスキー場などのレジャー施設へのアクセス道路となっている現道沿線住民の安全な生活道路の確保を目的とした、小松市 ^{おごやまち} 尾小屋町から同市 ^{ぬのはしまち} 布橋町に至る延長約 5.0 km の事業です。

2. 事業の経緯

本事業は、平成 7 年度に事業着手し、同年度に用地買収、平成 8 度に工事着手しており、これまでに延長約 4.2 km を供用しています。

3. 平成 16 年度事業の内容

平成 16 年度は、未供用区間である小松市尾小屋地区 (L=約 0.8km) について、トンネル等の改良工事を促進し、全線 2 車線供用する予定です。



上空より ^{おごやいわがみ} 尾小屋岩上間を望む

耐震強化岸壁（旅客船ターミナル）の整備推進

七尾港：石川県七尾市

1．事業の概要

大規模地震発生時における緊急物資輸送に対処するために既存施設の耐震性の強化を行い、併せて観光やレクリエーションの拠点ならびに旅客船ターミナル(水深7.5m)として整備を行います。

2．事業の経緯

平成7年度に事業に着手し、整備しているものです。

3．平成16年度事業の内容

引き続き本体工などの整備促進を図ります。



七尾港旅客船ターミナルイメージパース

漂砂対策と航路泊地の整備推進

金沢港：石川県金沢市

1. 事業の概要

金沢港では、沿岸漂砂により港内の水深が浅くなるため、毎年埋没浚渫を実施していますが、これを抑制するため、防砂堤の整備を行っています。

また、入港船舶の大型化が急速に進んでいる一方、現状の航路幅が狭いため、特に冬期において大型船の操船が難しい状況となっています。このため、航路を拡張し、大型船舶の航行安全の確保を図ります。

2. 事業の経緯

防砂堤は昭和63年に事業着手し、整備を進めています。

また、大浜航路(-10m)は幅員を200mから280mへ拡幅するために浚渫工事を実施するもので、平成12年度に事業着手しています。

3. 平成16年度事業の内容

防砂堤は堤体工、上部工、基礎工の整備を推進します。また、大浜航路(-10m)は航路拡幅部の浚渫を行いその土砂は、金沢港金石地区で整備を進めている廃棄物埋立護岸内に投入します。



金沢港の現況（平成13年11月撮影）

めぐみ
恵（自然）と文化（人）に出会う都市公園整備
白山ろくテーマパーク（補助事業）

1. 事業の概要

(1) 目的

白山ろくテーマパークは、白山麓の手取川流域に広がる田園景観を背景に、地域の自然・歴史・文化・伝統工芸にふれあえる広域型レクリエーション拠点を目指して、平成5年度から整備を進めている広域公園です。

(2) 全体計画

- 1) 事業主体：石川県
- 2) 位置：石川県河内村・吉野谷村・鳥越村
- 3) 面積：約128.2ha
- 4) 主な施設：公園センター、オートキャンプ場、コテージ村 他

2. 事業の経緯

- ・平成5年度 事業化
- ・平成15年度 河内村（吉岡地区）一部開園：4.6ha

3. 平成16年度の整備内容

- ・河内村（吉岡地区）の公園センターを完成させ同地区を全面供用します。



【計画概要図】



七尾第2地方合同庁舎

- グリーン庁舎の整備の推進 -

1. 事業の概要

七尾市内に分散している七尾法務支局と七尾税務署は、行政需要の変化等による狭隘化及び経年による庁舎の老朽化が進み、行政サービス及び業務効率の低下が生じている状況です。これを解消するため、これらの施設を集約・立体化し、合同庁舎として整備を行います。

本庁舎は、国道及び臨港線に挟まれ、七尾港湾地区に隣接した既存国有地の一画に建設を行うものであり、地球環境に配慮したグリーン庁舎として整備を行います。

2. 事業の経緯

平成14年度 設計着手
平成15年度 工事着手
平成16年度 工事完成予定

3. 平成16年度事業の内容

引き続き工事を推進し、平成16年度中の完成を目指します。

敷地面積 約5,300㎡
構造・規模 RC-4 約4,400㎡



七尾第2地方合同庁舎完成予想図

横川ダム 本体打設に着手

やまがたけんにしおきたまぐん おくにまち
山形県西置賜郡小国町

1. 事業の概要

1) 目的

洪水調節

(ダム地点の基本高水流量 880m³/s のうち、570 m³/s の洪水調節を行う。)

河川環境の保全のための流量確保

(ダム地点下流横川及び荒川沿川の既得取水の安定化等のための流量確保。)

工業用水の供給

(小国町に対し、最大 7,000 m³/日の工業用水を供給する。)

発電

(横川ダムの建設に伴い、新設される横川発電所において、最大出力 6,300kw の発電を行う。)

2) ダム諸元

ダム形式：重力式コンクリートダム

ダム高：72.5m

堤体積：約 27 万 m³

総貯水容量：2,460 万 m³

2. 事業の経緯

昭和 62 年度	実施計画調査着手
平成 2 年度	建設事業着手
平成 3 年 3 月	基本計画告示
平成 3 年 12 月	補償基準妥結
平成 13 年 11 月	付替道路の主要地方道川西小国線供用
平成 15 年 3 月	横川ダム本体建設第一期工事発注

3. 平成 16 年度事業の内容

ダム本体工事を推進し、堤体コンクリート打設に着手するとともに、放流設備関係の製作据付を実施します。



基礎掘削の概成した横川ダムサイト
(右岸から左岸を望む：平成 15 年 12 月撮影)

穏やかな流れへのプロジェクト ～阿賀川下流狭窄部改修を推進～ 阿賀野川水系阿賀川（福島県河沼郡会津坂下町）

1．事業の概要

1) 目的

阿賀川下流の狭窄部は、川幅が狭く流下能力が少ないため、古くから会津盆地の水害の原因ともなっており、昭和57年9月の戦後最大規模の洪水では、沿川に大きな被害をもたらしました。

そのため、昭和58年から阿賀川下流狭窄部改修事業に着手し、平成10年度に泡の巻地区改修を完成し、引き続き津尻地区の河道掘削に着手しています。

2) 全体計画

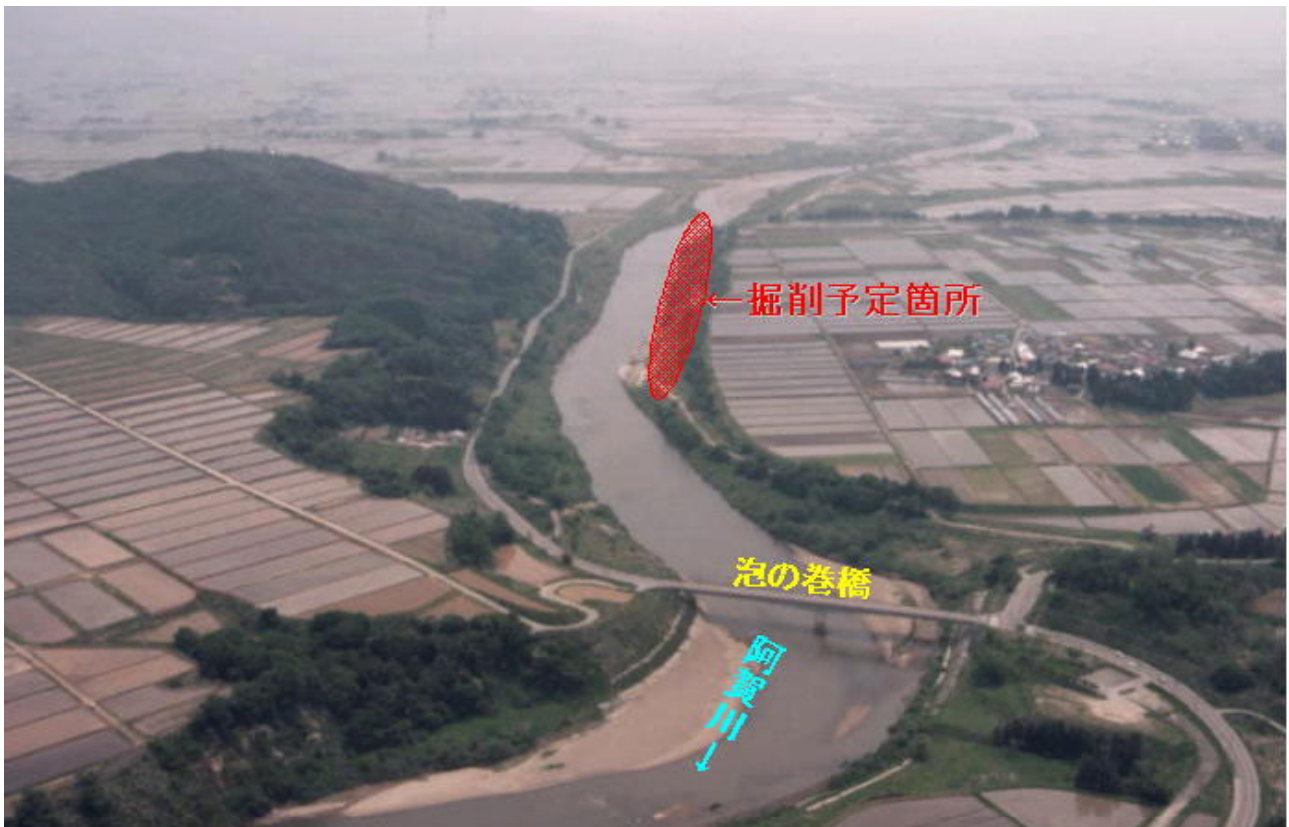
河道掘削、護岸 等

2．事業の経緯

平成10年度に泡の巻地区改修事業を完成し、引き続き平成11年度より津尻地区の改修に着手しています。

3．平成16年度の実施内容

平成16年度は、会津坂下町津尻地先において河道掘削を実施し、早期完成にむけて事業を推進します。



どどがわひもん
百々川樋門改築に着手
～ 老朽化施設の解消及び治水安全度の向上～
信濃川水系千曲川（長野県須坂市）

1．事業の概要

1) 目的

千曲川と支川八木沢川の合流点に設置されている百々川樋門は、昭和9年の設置以降、約70年が経過し、樋門本体のクラックの発生や鉄筋の露出等、老朽化が著しく進行しています。また、長野県が実施中の八木沢川改修の計画流量に対して流下能力不足となっており、こうしたことから、老朽化施設の解消と流下能力の向上を図ることを目的として、百々川樋門の改築に着手します。

2) 全体計画

樋門改築、堤外水路 等

2．事業の経緯

平成16年度より「特定構造物改築事業」に採択され、改築事業に着手します。

3．平成16年度の実施内容

平成16年度は、樋門本体の詳細設計及び用地取得に着手します。



老朽化が進んでいる百々川樋門

観光振興に資する砂防事業の推進

平湯川砂防樹林帯の整備推進

～ 岐阜県吉城郡上宝村 ～

1. 事業の目的

1) 目的

砂防樹林帯は、川の中にある樹木の力により、洪水の時土砂が流れないように、また上流から流れてきた土砂を止めることを目的として計画します。

平湯川も、この良好な自然の木々をそのまま樹林帯として取り込み、現在の自然をできるだけ変えないで、上流の「しのぶ砂防えん堤」と一体となった、自然環境を生かした砂防施設として整備するものです。

現在の堤防では、大洪水の際には土砂が堆積して、下図のように、あふれてしまいます。そこで、現在の堤防の背後に新しく導流堤を建設し、河幅を広げます。

2) 全体計画

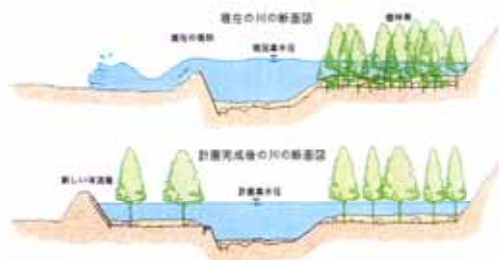
事業計画：流路延長 1 5 0 0 m、床固工、帯工、導流堤

2. 事業の経緯

平成10年度 事業着手

3. 平成16年度の実施内容

・帯工3基、導流堤



計画完成後の断面図



平湯川樹林帯計画箇所



昭和33年7月災害 村上橋流出

福井港海岸 直轄海岸事業に着手

福井港海岸：福井県福井市

福井県坂井郡三国町

1. 事業の概要

福井港海岸では既存護岸前面で侵食が生じており、さらに日本海特有の冬季風浪とも相俟って、護岸前面消波ブロックの飛散による被災、越波による被災及び護岸背後水叩きの陥没被災が続いています。

このため、国民の生命・財産を守り国土保全を図ることを目的として、既存護岸の改良及び離岸堤の整備に着手します。

2. 事業の経緯

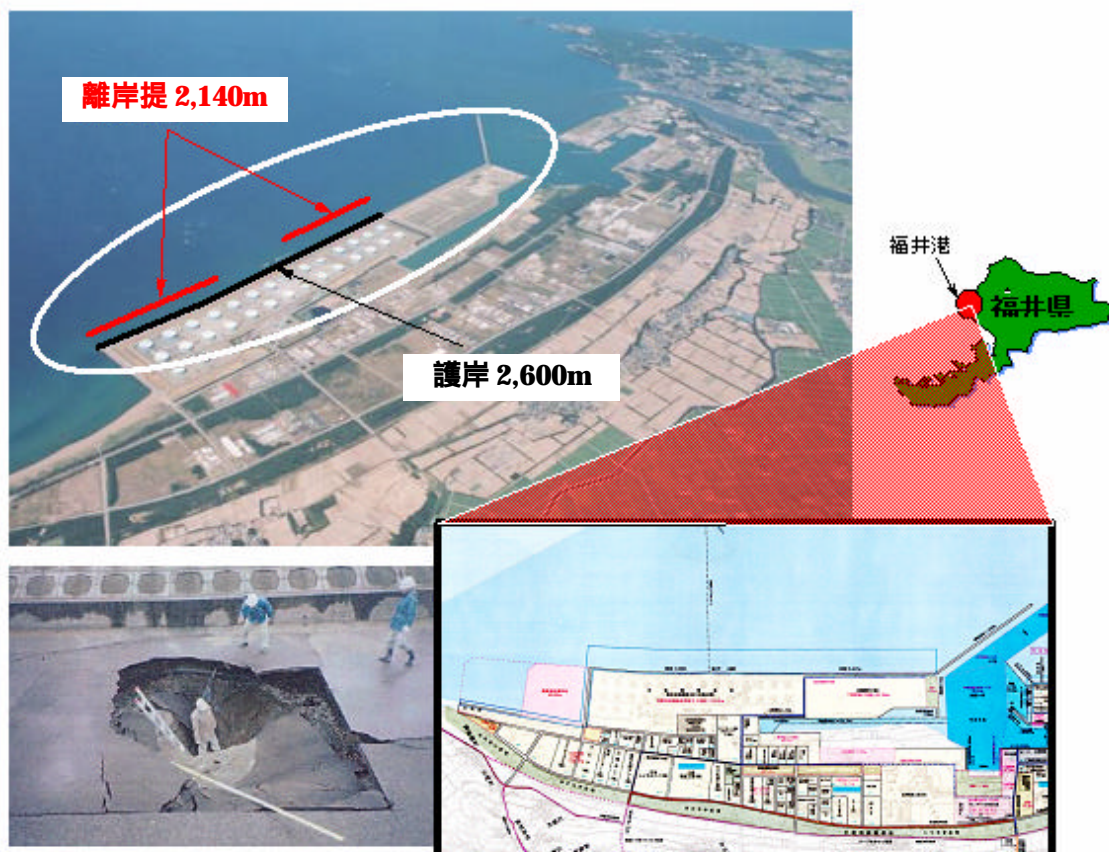
平成16年度 調査・設計着手

平成17年度 工事着手予定

平成29年度 工事完成予定

3. 平成16年度事業の内容

平成16年度は、早期現地着手に向けた調査・設計に着手します。



耐震強化岸壁の整備に着手

敦賀港：福井県敦賀市

1. 事業の概要

大規模地震が発生した場合、敦賀市の市街地からのアクセスが容易であり、避難地として利用できる金ヶ崎緑地に隣接する蓬萊・桜地区の既設岸壁(-5.5m)の耐震性の強化を図り、災害直後における緊急物資の海上輸送を円滑に行えるようにします。

2. 事業の経緯

平成16年度 土質・設計、工事着手予定

平成18年度 工事完成予定

3. 平成16年度事業の内容

土質調査・設計及び工事着手を予定します。



敦賀港航空写真(平成15年10月撮影)

